

協会の現状へのご理解とご報告

令和という新しい時代を目の前にして、当協会は大変事態であります。

昨年度まで山形県から受託していました「ケアマネ110番」と「法定研修」事業の受託を止めました。そのことで事務局員が雇えず、4月1日からは協会事務局に人が居ない状態です。事務局員を1名雇うためには毎年200万円近い人件費を生み出す必要があります。現在は3月まで携わっていた事務局員とともに現理事がボランティアで事務局に出向き、総会までの作業をして居ります。協会への電話対応は全て私に転送されます。

この春の法人の人事異動等により理事を辞めざるを得ない方もいらっしゃいます。中でもH18年4月から当協会事務局長をされてきた佐藤貴司氏が4月6日付で事務局長を辞任されました。

加えて今年は役員改選の年であり、立候補や推薦の状況を拝見すると5分の2の理事(12名)が入れ替わりそうです。前述したような状況ですので、全理事にはこれまで以上に協会に対してご協力頂くことをお願いしたいと思います。

このような中で、事務局作業が滞らないように精一杯やりたいと思います。ただ、会社の仕事をしながら、無報酬で協会の仕事をして居りますのでご不便とご迷惑をおかけすることがあると思います。

会員の皆様には、特段のご理解を賜りたくお願い申し上げます。

平成31年4月吉日
会長 佐藤裕邦